

豊橋市子ども読書活動推進計画

平成17年3月

豊 橋 市

はじめに

子どもの読書活動は、子どもが言葉を学び、表現力を高め、創造力を豊かなものにし、感性を養い、人生をより深く魅力的なものにしていく上で欠くことのできないものです。また、情報が氾濫し、断片的な知識によって行動が左右されやすい今日の情報化社会の中で、本を通して自分と向き合う読書体験は、これまでよりも一層その重要性を増してきています。

国は、そうした読書のもつ計り知れない価値を認識し、子どもの読書活動を、国を挙げて支援するため、平成13年に「子どもの読書活動の推進に関する法律」を定めました。

本市においても、平成16年に市民懇談会を設置し、市民の皆様から様々なご意見をお伺いしながら、独自性のある諸施策を推進するために「豊橋市子ども読書活動推進計画」を策定することとしました。

この計画には、子どもの読書環境を整え、読書活動を積極的に推進するため、家庭・地域・学校・図書館それぞれが担う役割、具体的な取り組み内容、目標数値が示されています。

明日を担う子どもたちのために、市民の皆様と行政とが共通の認識を持ち、連携・協力を深めながら、この計画の着実な推進を図っていきたいと考えています。

本計画の策定にあたり、ご提言をいただきました豊橋市子ども読書活動推進計画市民懇談会委員の皆様をはじめ、貴重なご意見や読書調査にご協力をいただきました多くの方々に深く感謝申し上げます。

平成17年3月

豊橋市長 早川 勝